

トヨタ、マークIIワゴン“クオリス”を新発売

トヨタ自動車(株)は、マークIIワゴンをフルモデルチェンジするとともに、全グレードにラテン語で「特徴ある」を意味する“クオリス(Qualis)”という名称を冠し、4月23日より全国のトヨペット店(東京地区は東京トヨタおよび東京トヨペット、大阪地区は大阪トヨタ)を通じて一斉に発売した。

今回の新型車は、ゆとりある快適なワゴンライフを創出することを念頭に開発し、余裕の動力性能と卓越した静粛性に代表される基本性能に加え、機能性に優れた室内空間を実現した高級ステーションワゴンである。

1. 上質な走りと優れた静粛性

- 力強く滑らかなV6・3.0ℓエンジン(1MZ-FE)の搭載やフラットで安定した走行を可能にするスカイフックTEMSの採用などにより、高級セダンに匹敵する基本性能を実現。
- 雪路や悪路での優れた走破性を追求したVフレックスフルタイム4WD^{*1}を採用。
- 4輪独立懸架の採用をはじめ、高いボデー剛性、制振材・吸遮音材の最適な配置により、卓越した操縦性・走行安定性と高級車にふさわしい静粛性を確保。

2. 美しいフォルムとゆとりの室内空間

- マークIIのアイデンティティを強調したフロントビュー、流れのあるワンモーションフォルムにより、新しいステーションワゴンスタイルを追求。
- 3ナンバーのワイドボデーとFFレイアウトを新たに採用し、広い室内空間とクラストップレベルのカーゴスペースを実現した上、機能重視の装備を充実。

3. クラス世界トップレベルの安全性ならびに環境への配慮

- 衝突安全ボデーGOA^{*2}、ソフトアッパーインテリアの採用をはじめ、デュアルSRS^{*3}エアバッグ、プリテンショナー&フォースリミッター付シートベルト、全席にヘッドレストとELR付3点式シートベルトを全車標準装備。また、SRSサイドエアバッグをオプション設定。
- 高効率なエンジンとオートマチックトランスミッションを採用し、低燃費化を図るとともに、リサイクル性に優れた樹脂部品を内外装へ採用。

*1 4WD車については、本年6月2日に発売予定。

Vは「Viscous Coupling (ビスカスカップリング)」を意味する。

*2 GOA: Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)

*3 SRS: Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)



マークIIワゴン2.2クオリス Sパッケージ
[E-SXV20W-HWPGK(S)]

【車両概要】

1. 上質な走りと優れた静粛性

ゆとりある動力性能と、4輪独立懸架や高剛性ボデーにより、高級車にふさわしい卓越した操縦性・走行安定性と優れた静粛性を実現。

(1) パワートレーン／ドライブトレーン

① V型6気筒3.0ℓ、2.5ℓエンジン

- ・軽量コンパクトなアルミシリンダーブロックの採用や優れた燃焼効率などにより、実用回転域での十分なトルクと高出力・低燃費・低騒音を実現した高性能V6フォーカムエンジンを搭載。

② 直列4気筒2.2ℓエンジン

- ・バルブタイミングの最適化とペントルーフ型燃焼室の採用により、低中速域での高トルクと低燃費を実現した直列4気筒ハイメカツインカムエンジンを搭載。また、バランスシャフトを採用し、エンジン振動・騒音を抑制。

〈搭載エンジンの主要諸元〉

	排気量 (cc)	最高出力 (PS/rpm)	最大トルク (kg・m/rpm)	10・15モード燃費 (km/ℓ)
1MZ-FE	2,994	210/5,400	29.5/4,400	9.1
2MZ-FE	2,496	200/6,000	25.0/4,600	9.1 [8.6]
5S-FE	2,163	140/5,600	19.5/4,400	10.2 [9.4]

[] 内は、4WD車

③ オートマチックトランスミッション

- ・3.0ℓ車には、変速時のエンジントルクとクラッチ油圧を電子制御することで滑らかな変速を実現するとともに、高度な制御技術によりロックアップクラッチの作動領域を拡大し、低燃費化を図るECT-iを採用。
- ・2.5ℓの全車および2.2ℓの4WD車には、様々な走行条件下で滑らかな変速を実現するECT-iを採用。
- ・道路のアップダウンの状況を判断し、4速へのシフトアップを制限する登降坂変速制御システムを全車に採用。

④ Vフレックスフルタイム4WD（本年6月2日発売予定）

- ・リヤディファレンシャルのフロント部にビスカスカップリングを配置し、通常の直進走行ではFFに近いトルク配分を行い、滑りやすい路面やコーナリング時などでは後輪に最適なトルクを配分する新開発のVフレックスフルタイム4WDを設定。（2.5ℓ車、2.2ℓ車）
- ・15インチサイズの大容量4輪ディスクブレーキを採用。

(2) シャシー／ボデー

- ・足廻りは4輪独立懸架とし、フロントにはマクファーソンストラット式、リヤにはデュアルリンクストラット式を採用。
- ・路面状況や車速などに応じてショックアブソーバーの減衰力を自動的に連続制御するスカイフックTEMSを採用。(3.0ℓ車、2.5ℓFF車Gパッケージに標準装備)
- ・フロント、リヤに防振サブフレームを採用し、支持剛性の高いステアリングと高剛性ボデー、液体封入式のエンジンマウント、制振材・吸遮音材の最適な配置により高水準のNVH性能を実現。
- ・リヤサスペンションタワー周囲の剛性強化を行い、卓越した操縦性・走行安定性を実現。

2. 美しいフォルムとゆとりの室内空間

3ナンバーのワイドボデー（全長4,775mm、全幅1,785mm、全高1,470mm〔4WD車は、+10mm〕）を採用し、流麗な美しいフォルムとクラストップレベルのカーゴスペースを有する室内空間を創出。

(1) エクステリア

- ・フロントは、マークIIのアイデンティティを強調した精悍なフロントグリルと角型4灯式マルチリフレクターヘッドランプを採用し、先進的な高級感を表現。
- ・サイドは、キャビン全体をワンモーション化することで、躍動感と新しいワゴンシルエットを追求。
- ・リヤは、平面を大きくとり、マルチリフレクターランプと相まってワイド感と上質な車格感を演出。

(2) インテリア

- ・インストルメントパネルとドアトリムに連続性を持たせながら、開放感あるワイドで高品位な室内空間を創出。
- ・FFレイアウトを最大限に活かし、優れたヘッドクリアランスやリヤレッグスペースを確保するとともに、大容量のカーゴスペースを確保。

(3) 充実した装備・機構

- ・運転席パワーシートを全車に標準装備。
全てのドアガラスにUVカットガラスを全車標準装備するとともに、リヤドア、クォーターウィンドウ、バックドアにUVカット機能付プライバシーガラスを設定。
- ・補助電源用のアクセサリースOCKETをセンタークラスターとリヤデッキサイドの2箇所に全車標準装備。
- ・ワイヤレスドアロックを全車に標準装備。
- ・解除も足踏み式のパーキングブレーキを全車に標準装備。
- ・視認性の良いオプティクロンメーターを全車に標準装備。
- ・サイドバイザーの面積を拡大できるエクステンションプレート付サンバイザーを全車に標準装備。
- ・収納性に優れた4分割のリヤデッキアンダートレイとデッキサイドボックスを全車に標準装備。
- ・カップホルダーをフロント席用に2個、リヤ席用に2個設定したほか、リヤ席のセンターアームレストにもトレイ付のカップホルダーを2個、全車に標準装備。
- ・GPSボイスナビゲーション付ワイドマルチAVステーションを3.0ℓ車、2.5ℓ車のGパッケージに標準装備。

3. クラス世界トップレベルの安全性ならびに環境への配慮

クラス世界トップレベルの安全性を追求するとともに、省エネルギー・省資源の観点から低燃費・リサイクルへの取り組みを積極的に推進。

(1) アクティブセーフティ（予防安全）

- ・ABSを全車に標準装備。
- ・滑りやすい路面での発進や加速時の走行安定性を確保するため、エンジン出力と同時に前輪のブレーキを左右独立に制御する新方式のTRCを3.0ℓ車に標準装備、2.5ℓFF車にオプション設定。
- ・運転席のより広い後方視界を確保するワイドビュードアミラーを設定。（Sパッケージに標準装備）
- ・雪や霧などの悪天候下で後続車に対する被視認性を確保するリヤフォグランプをオプション設定。

(2) パッシブセーフティ（衝突安全）

- ・衝撃吸収ボデーと高強度キャビンからなる衝突安全ボデーGOAを採用。これにより、日本の安全基準や将来の欧州40%ラップオフセット前面衝突、側面衝突基準はもとより、トヨタが独自に設定したより厳しい目標に対応。
- ・フロントピラー、センターピラーに衝撃を吸収するリブを内蔵し、ルーフサイドレールもエネルギー吸収構造としたソフトアッパーインテリアを採用することで、将来の米国の頭部衝撃緩和基準（'98年9月より米国にて適用開始）レベルの性能を追求。
- ・前面衝突時に、シートベルトを瞬時に巻き取り、乗員拘束性能をより高め、その後ベルトにかかる荷重が規定値以上に達した場合、その規定値を維持する構造により胸部への衝撃を緩和するプリテンショナー&フォースリミッター付シートベルトを全車の運転席、助手席に標準装備。
- ・リヤ中央席を含む全席にヘッドレストとELR付3点式シートベルト（チャイルドシート固定機構付シートベルト）を全車に標準装備。
- ・運転席・助手席にデュアルSRSエアバッグを全車標準装備するとともに、SRSサイドエアバッグを全車にオプション設定。
- ・前面衝突時のリヤデッキの積み荷移動の衝撃から乗員を保護するため、シートバックフレーム、ヒンジ、ロックを強化したリヤシートを採用。
- ・衝撃感知ドアロック解除システム付のオートドアロックを全車に標準装備。

(3) 環境への配慮

- ・省エネルギーへの取り組みとして、高効率なエンジンとトランスミッションなどを採用することにより、低燃費を追求。（2.2ℓFF車10・15モード燃費：10.2km/ℓ）
- ・省資源への取り組みとして、リサイクル性に優れたトヨタスーパーオレフィンポリマーを、前後バンパーをはじめ、インストルメントパネルやコンソールボックスなどの内装部品にも採用。

【販売概要】

1. 販 売 店 全国のトヨペット店
 〔東京地区は東京トヨタおよび東京トヨペットで販売〕
 〔大阪地区は大阪トヨタで販売〕
2. 月販目標台数 4,000台
3. 店頭発表会 4月26日(土)、27日(日)

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

グ レード	エ ン ジ ン	駆 動	トランスミッション	東 京	名古屋	大 阪
クオリス	5 S－F E (直 4 ・ 2.2 ℓ)	2 W D (F F)	E C T	2,400	2,395	2,400
S パッケージ				2,500	2,495	2,500
クオリス	2 M Z－F E (V 6 ・ 2.5 ℓ)		E C T－ i	2,660	2,655	2,660
S パッケージ				2,750	2,745	2,750
G パッケージ				3,070	3,065	3,070
クオリス G	1 M Z－F E (V 6 ・ 3.0 ℓ)		E C T－ i E	3,370	3,365	3,370
クオリス Four	5 S－F E (直 4 ・ 2.2 ℓ)	4 W D	E C T－ i	2,620	2,615	2,620
S パッケージ				2,720	2,715	2,720
クオリス Four	2 M Z－F E (V 6 ・ 2.5 ℓ)			2,880	2,875	2,880
S パッケージ				2,970	2,965	2,970
G パッケージ				3,255	3,250	3,255

◎：掲載写真

E C T：電子制御式4速オートマチック

E C T-i：電子制御式4速オートマチック（インテリジェント）

E C T-i E：電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック（インテリジェント）

【トヨタ インターネット ホームページ】

<http://www.toyota.co.jp/markIIwagon>

以 上